

THE Y'S MEN'S CLUB OF NASU

NETWORK NASU

CHARTERED 1995



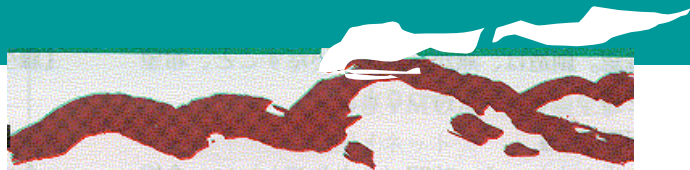
那須ワイズメンズク

2021~2022年度 No.268

4 月報

那須クラブ会長 主題

地域につなげ那須ワイズ III



強調月間：Week 4 Waste

グリーンプロジェクト

今月の聖句

今わたしは、私をお遣わしになった方のもとに行こうと
しているが、あなたがたはだれも、『どこに行くの』と
尋ねない。ヨハネ 16：5

4月第1例会（聖園那須老人ホーム訪問）

日時：4月18日（月）午前11時～

場所：聖園那須老人ホーム

那須郡那須町寺子丙1498-2

内容：老人ホームで不足しているタオル等を持って訪問

ご寄贈いただいたタオル等を持参し、コロナの感染予防
があるので、入居者の方との懇談とか施設内の案内等は
なしで、施設長様との懇談の会とする。

2021~2022年度 主題

国際会長：(IP) サム・サンテェ(韓国)

「世界とともにワイズメン」

アジア太平洋地域会長：(AP) 大野 勉(神戸ポート)

「100年を超えて変革しよう」

東日本区理事：(RD) 大久保 知宏(宇都宮)

「私たちは次の世代のために何ができるのか？」

北東部長：南澤 一右(仙台青葉城)

「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」

クラブ役員

会長：河野 順子

副会長：村田 榮・田村 修也

書記：藤生 強

会計：村田 榮・鈴木 保江

担当主事：平山 雄大

ブリテン：田村 修也・村田 榮

3月例会データー（出席率：85.7%）

在籍者 7名

出席者 6名

4月 Happy Birthday

4/19 平山 雄大メン

・5月第2例会（役員会）

日時：4月27日（木）午後4時30分から

場所：ZOOMにて開催

・5月第1例会（植樹例会）

日時：5月28日（土）午前10時集合

場所：那須町 那須街道沿いの赤松美林の駐車場

内容：松の苗木の植樹と周辺のごみ拾いを行う。

巻 頭 言

藤生 強

私の勤務するYMCA特養マイホームきよはらの新型コロナ状況報告第5弾です。前回（10月号）から半年たった現在の様子をお伝えします。

2月に1件の新型コロナウイルス感染事例が発生しました。

非常勤職員が買物先のドラッグストアで実施していた「抗原検査キット」での検査を受けたところ「陽性」の結果が出たとの報告が入りました。それを受け保健所へ連絡したところ、『民間の検査による結果では判断出来ず、改めて医療機関にてPCR検査を受け、陽性であった場合に対応します』との回答がありました。該当職員は翌日医療機関にてPCR検査を受け、結果は陽性と判断されました。その旨保健所へ報告したところ『何か指導が有れば連絡をします』と回答を受け、連絡が無かったため『指導無し』と判断しました。該当職員の勤務状況等から『接触者無し』との判断があったと思われます。尚“念のため”、該当職員が勤務した日にサービスを利用した利用者と同部署職員は当施設所有の「抗原検査キット」にて検査（全員、結果は陰性）を行いました。

“体験”のつもりで受けた抗原検査で「陽性」の結果に、どこで感染したか思い当たる節も無い該当職員は驚いていました。このことから“私も”『知らないうちに感染し、自覚症状がなく、多くの人に感染させる可能性がある』ということになります。

幸い施設内にウイルスが持ち込まれなかったため、大事には至りませんでした。職員やサービス利用者から感染する可能性を0（ゼロ）にすることは不可能です。プライベートを管理することはできません。

YMCAに直接関わる一人ひとりだけでなくその家族など周辺の方々にも協力を頂きながら、みんなで感染予防を心掛けるしかありません。

感染の脅威は一向に衰えておらず、少しでも早い終息を祈るばかりです。

3月第1例会報告

東日本大震災を覚えて

日時：3月12日（土）午後2時～

場所：大田原市ふれあいの丘（大田原市福原）

内容：東日本大震災より、11年。大震災を覚えて、
凧揚げをしよう。全世界で心をつなげて繋がる
う！

コロナウイルスの感染拡大により、
まん延防止等重点処置の延長により、
例会は、中止。

4月第2例会（役員会）報告

日時：3月25日（金）午後4時30分～

場所：ZOOMにて開催

出席者：河野会長、田村副会長、村田副会長、平山
担当主事
協議事項

1. 4月第1例会について

聖園那須老人ホームを訪問。日程については、4月
18日（月）午前11時に聖園那須老人ホームで集合。
タオル等を持参。施設長との懇談をする。

3. 5月第2例会（役員会）について

4月28日（木）午後4時30分より、田村副会長
宅、ZOOMで行う。

4. 5月例会は、植樹例会である。河野会長が営林
署の担当官（山浦さん）とコンタクトを取り、日程に
ついて相談をする。

3月（臨時役員会）報告

日 時：3月12日（金）午後2時～

場 所：ZOOMにて開催

出席者：河野会長、田村副会長、村田副会長、藤生書記、平山担当主事、ウェリ張

第1例会が中止を受けて、臨時で役員会を開催。

1. ウクライナ緊急支援献金について

会計より20,000円を献金する。尚、とちぎYMCAからの献金依頼は、個人で行う。

2. 2022年～2023年度のクラブ役員について

今年度と同様とし、張さんに、ユース・交流を担当していただく。

3. 会員増強について

一人一人の会員の参加について話し合った。

4. 卒業リーダーへのプレゼントについて

記念品代8,940円であった。

5. シイタケ昆布の購入について

180個注文する。入荷予定は、3月27日（日）午前中。

旧西那須野（那須西原）の緑と水（第107回）

田村修也

その結果、一時は鉄道建設の測量も完了していた奥州街道沿いを通る予定の路線の一部が変更になり、氏家から以北は奥州街道を離れて、当時無人の境に近かった片岡のため池付近や、矢板の長者ヶ原を通過して、那須野が原の開拓地を縦断する路線になったと言われています。それは、印南さんや矢板さん等が着手していた那須野が原開拓が、国益につながる大事業として、当時那須野が原への土地取得に乗り出し、鉄道の敷設にも関心があり、日本鉄道株式会社の設立にも関係した松方正義・渋沢栄一・三島通庸等那須野が原開拓と深いかわりのある明治の元勳との人間的なつながりと、これらの人々との協力で実現したとみることができます。

日本鉄道株式会社は、明治19年（1886）10月には、宇都宮―黒磯間が竣工しました。実業家である矢板 武さんの日本鉄道株式会社の株主としての利潤追求の目的と、那須開墾社株主としての那須野が原開拓への情熱は、鉄道敷設に対する積極的な姿勢となり、鉄道誘致運動を成功へと導いたのでした。現在の東北本線となった那須野が原の中央を通る日本鉄道の路線は、その後、武さんの住む矢板町の発展につながったことは勿論のこと、那須野が

原の開拓を大きく進展させ、今日の繁栄の軌道を敷いたものとして大きな役割を果たしました。

矢板 武さんは、地方銀行の設立にも大きな貢献をしています。明治24年（1891）7月、滝沢喜平治（氏家町桜野）・久保三八郎（旧芳賀郡中村）の3人で、下野銀行の設立を首唱して、植竹三右衛門（旧那須郡川西町）・藤平謹一郎（芳賀郡茂木町）・矢口長右衛門（旧北高根沢村）等栃木県東北部の有力者が主体となって、明治24年12月7日に宇都宮へ開業しました。この銀行は、従来の県南（栃木・佐野・足利他）を基盤とする諸銀行に対して、宇都宮に本店を置いて、県中北部の名士が株主となって設立された最初の銀行でした。栃木県の銀行史を見ますと、下野銀行の創設以前は、銀行関係者は県南に偏っていました。県北にも高利貸し的な個人金融は各地に存在していましたが、銀行から資金を借りて商業やその他の産業に大投資する動きは、当時の県北には少なかったからです。

下野銀行は明治から大正にかけて隆盛を極めました。資本金10万円で設立されましたが、武さんはその取締役となり、明治28年（1895）には資本金30万円とし、明治31年（1875）5月からは久保三八郎の後を受けて頭取になりました。明治32年（1895）資本金を75万円とし、明治45年（1912）5月には日光銀行（資本金125万円）を合併し、資本金300万円に増額し、店舗を新築し支店を増設して、銀行の経営はますます進展していきました。大正9年（1920）5月さらに500万円に増資し、大正10年（1921）7月古河銀行を合併して資本金550万円の大銀行にまで発展させました。武さんは、明治31年頭取に就任して以来、大正11年（1922）3月死去の日まで勤務したのでした。

また武さんは、明治31年（1898）7月には、矢野長右衛門と共に矢板町に本店を置くやいや銀行の設立を首唱しました。資本金12万円で明治32年1月12日に営業を開始、明治34年に黒磯支店を開設、明治39年（1906）12月には本店を新築し、業務も隆盛を極めました。県北において矢板銀行は、大田原銀行、那須商業銀行、佐久山銀行などに伍して頭角をあらわし、地方産業の命脈になっていきました。

西那須野町に支店が開設されたのは大正5年（1916）8月21日で、西郷従道別邸正門前北側（永田町8-8）に敷地を求めて業務を開始しました。武さんは、創立以来取締役頭取として重任してきましたが、明治45年1月頭取を退き、後任は女婿の

矢板 寛が就任しました。武さんは顧問に推されて終生に至りました。昭和5年（1916）経済恐慌により閉店になりました。（以下次号へ）

西那須野幼稚園だより

学校法人 西那須野学園
西那須野幼稚園

園長・理事長 福本 光男

最近、テレビをつければ、ウクライナでの戦争や、コロナ禍のニュースという日常になりました。子ども達への影響が心配です。

今から11年前の東日本大震災で、津波被害が大きかった地域や東電原発事故で放射能の高い地域に住む子ども達の追跡調査で知的に遅れた子どもの割合と語彙の少ない子どもの微増が報告されました。これは親子の愛着形成の基礎が図られる時期に、親子共に不安の状況下にあったからではないかということでした。

当時、本園においても、外遊びが始まる頃、1歳であった子ども達が、3歳で入園した学年は、私が勤務して以来の落ち着かない子ども達の多い学年で、卒園式の式辞のなかでも触れたくらいです。この学年については、那須地区の他園からも同様な報告がありました。

同じように、このコロナ禍やウクライナでの戦争の影響なのか、今年度の年中組は、落ち着きのない子どもが多い傾向があるかもしれないということで、4クラスに分けるところ、5クラスに分けて対応しています。これについて、地区内のある園に、確認してみたところ、同様の傾向がみられるとのことでした。

さて、コロナ禍が始まった1年目は、この経験がよぎり、園から1冊絵本をプレゼントし、2年目の昨年度からは、保護者の皆様に毎月購入していただいています。これは、読み聞かせが、子ども達の心の安定を図るだけでなく、親には幸せホルモンといわれるオキシトシンやセロトニンがでることが、東北大学の川島隆太教授の報告にもあるからです。

加えて、最近、国立教育政策研究所幼児教育センターから、「幼児期からの育ち・学びとプロセスの質に関する研究」の中間報告が発表されました。そのなかの「家庭での読書環境」のなかで、週に3日から4日読み聞かせをしている3、4歳児について、「生活習慣」、「読み書き・数」、「分類」、「言葉」の4因子で構成される「学び・生活力」が平均値より高いと報告されています。5歳児については「1人

読み」に移行する時期と重なり、統計的な有意差は見られません。また、「育ち・学びを支える力」では、3、5歳児が「好奇心」、「粘り強さ」、「自己調整」、「協同性」が高く、4歳児は、「好奇心」、「自己主張」が平均より高かったということがわかりました。

園でも読み聞かせを大切にしていますが、今年度も、ご家庭でも読み聞かせの習慣化をお願いいたします。（しらゆり 2022. 4. 15 加筆修正）

聖園那須老人ホームだより

社会福祉法人 イースタービレッジ
那須聖園老人ホーム

施設長 薄井 高宏

桜の花も散り、日に日に暖かくなっていく事を実感しております今日この頃皆様におかれましては、如何お過ごしでしょうか。

先日、河野会長様をはじめ、ワイズメンズクラブの皆様にお越しいただき、タオルのご寄付を頂きました。大変多くのタオルを頂き心より御礼申し上げます。

皆様よりこんなにも気にかけて頂いている事を大変うれしく思います。ご寄付頂いたタオルは、入所者の皆様の手を借りまして、使いやすい大きさに裁断され、主に衛生面で活躍しています。このところ、不足気味にありまして、足りない様であれば、お金を出して購入しなければならないところでしたが、皆様の暖かいお気持ちに触れ、ご支援いただいていると実感する事が出来、より一層聖園那須老人ホームを盛り立てていく事で皆様の恩に報いる事が出来ればと思っています。

今後も、末永くご支援ご鞭撻頂けます様宜しくお願い致します。

タオル寄付のお願い

聖園那須老人ホームでは、入所者の方々が生活する中で、様々な場面で使い切りの布（タオル）を使用しています。つきましては、皆様には、タオルの寄付をこれまで同様お願いできれば幸いです。

- ・新品、未使用、使用後は問いません。
- ・ハンドタオル、フェイスタオル、バスタオル、タオルケット等大きさも問いません。
- ・御年賀やご挨拶で頂いた物、未開封、開封後等問いません。
- ・切断や洗濯、消毒はこちらで行います。

YMCAだより

【ユースボランティアリーダーを送る会】

2021年度、宇都宮・那須・トライ東で活動・活躍したとちぎYMCAユースリーダー21名と高校生ボランティアグループ「つぼみ」で活動をした21名へ感謝の気持ちを伝えました。当日はスライドショーやゲーム、プレゼント贈呈など素敵な時間となりました。卒業するリーダーから後輩リーダーへバトンが渡ったようでした。

YMCAの思い出を胸に次のステージでも頑張ってください！

おめでとうございます。



卒業するユースボランティアたち



卒業する高校生ボランティアグループ（つぼみ）

【卒業するユースボランティアリーダーからの言葉】

立川 祐紀乃（くるむリーダー）



YMCAでは、野外教育プログラムやワイズ例会を通して、普段の生活では味わうことのできない貴重な体験ができました。

先日の追いコンは、感動そして笑いに包まれた楽しい1日でした。

心のこもったプレゼントもいただき、とても嬉しかったです。ありがとうございます。大切に使います。YMCAは優しさで溢れている団体であると感じています。そんなYMCAの一員として、素敵な皆さんに出会えたことがえのない思い出です。

五十嵐 啓祐（ベコリーダー）



今私が4年間の大学生活振り返った時に、とちぎYMCAでの思い出が真っ先に思い浮かびます。それくらい、濃い4年間を

とちぎYMCAで経験させてもらいました。最初は、中々自分を表現できなかった自分が、子ども達やリーダー達、スタッフなどと一緒に活動をしていく中で、自分を表現できてきて、成長することができました。ただ楽しかっただけでなく、自分を成長させてくれた、とちぎYMCAでした。とちぎYMCAで過ごした4年間は一生の思い出です。また、ワイズの方々プレゼントありがとうございました。大事に使っていきたいと思います。

寺島菜月（ぷりんリーダー）



YMCAに入りたての頃は、今より自分に自信がなく、人前で話すことがあまり得意ではありませんでした。しかし、活動で子供たちの前に立って話やレクを沢山することで、だんだん自信がつき、より積極的に活動に

取り組めるようになりました。またYMCAに出逢えたことで、良き仲間も沢山でき、充実した学生生活を送ることが出来ました。

記念品ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。4年間お世話になりました。

【とちぎYMCA・那須YMCAの4月の予定】

- ・4/1（金）とちぎYMCA職員就業礼拝@宇都宮市青少年活動センター（トライ東）
- ・那須YMCA 英語クラス：4/13（水）より新年度開始予定
- ・西那須野幼稚園運動あそび：4/14（金）より新年度開始予定
- ・西那須野幼稚園英語あそび：4/14（金）より新年度開始予定
- ・西那須野幼稚園サタデークラブ：4/16（土）新年度開始
- ・4/16（土）サタデークラブ@長峰公園 ハイキング
- ・4/23（土）サタデークラブ@長峰公園 ハイキング
- ・4/30（土）とちぎYMCA新歓リーダーズキャンプ@冒険活動センター

ユースリーダーのつぶやき

1. 名前（リーダー名）
2. 学校名
3. 出身地
4. YMCAに入ったきっかけは？
5. 思い出に残った活動とその理由は？
6. 今後の進路は？
7. YMCAに一言

おやすみ

2022年度那須ワイズ5月植樹例会のご案内

あなたの手で

緑を育てませんか

恒例の植樹例会を下記により実施致します。お誘い合わせの上、ご出席くださるようご案内致します。小雨決行ですが、晴天になりますようお願いしております。

1. 月日： 2022年5月28日（土曜日）10：00
2. 場所：那須街道「赤松美林」塩那森林管理所指定植林地
3. 集合場所：現地集合（那須街道赤松林入り口の駐車場）
4. 内容：植樹等・周辺のゴミ拾い
- 5.
6. 行程

タイムスケジュール	内容
10：00	集合
10：15	植樹現場へ
10：30	あいさつ・塩那森林管理所職員からの植樹説明
10：30～11：30	植樹実施
11：30	周辺のゴミ拾い・解散

7. 装備（個人装備・雨具・軍手・帽子・マスク・タオル・飲み物等

参加者は全員保険加入を致します。

* 塩那森林管理所職員の皆様には大変お世話になります。
ヘルメット・苗木・唐鍬等用具を準備して頂いています。

連絡先

那須ワイズクラブ 会長 河野順子
(090-1997-2077)